

トマト畑 から



第12号

花のルーは続きます

みごとに咲きそろった久万の桜に誘われて友人と花見に出かけました。皆様はどうでしたか。

農家にとっては忙しい時期となりました。変化が多い気候です。体調に十分気をつけて下さい。



さて、はなしは変わりますが…

西明神に採石で山が削られ、穴が出来ているところがあります。ここでの「採石跡地盛土復旧緑化工事」について、2月の議会の全員協議会で報告されました。

埋立て、盛土に使われるのは建設残土で、厳しい県の土砂条例のもと、土砂の検査も水の検査もきちんとされるとのこと。県も町も業者も「安全で心配ない」と言われます。

しかし、産廃処分場や建設残土などから、カドミウム・六価クロム・ヒ素・水銀・鉛などが検出された例は県内にも全国にもあります。それらの中には、水に溶けて農作物を通して体内に入り、健康を害する例がありました。

そこで3月議会では、清流米などを育む水を守り、高知県民の飲み水を守るため、町が水質検査をするべきだと主張しました。

(後、町とのやり取りについては、2面(3月議会の一般質問)を見てください。)

こんな声聞いたよ

(Aさん) 幼児からお年寄りまで自転車に乗る人は多い。自転車を修理するところが久万にはない。松山方面に下りなくても修理出来る方法はないか。

(Bさん) 近ごろは急に大量の雨が降ることがあり水を逃がす準備等が間に合わない。

(Cさん) インボイスに登録し納税したが次からは

やめようと思っている。

(Dさん) 木が邪魔して道路を通る車が見えにくかったが、(大野さんにたのんで) 町に言ってもらったらすぐに町が木を切ってくれて助かった。

(Eさん) 少子化対策のための「子ども子育て支援金」を公的医療保険料に上乗せして徴収するのは反対だ。共産党は反対しているのか。

(共産党は反対しています。下記を参照)

少子化対策の財源は？

政府は少子化対策の財源は「子ども子育て支援金」という名目で、公的医療保険に上乗せして徴収するとしています。医療のために加入した医療保険に上乗せすることは、負担増はもちろんのこと、国民感情に分断が生じかねません。やるべきではありません。

また、支援金の他に「歳出改革」という名目で、後期高齢者の窓口3割負担の対象者拡大、介護保険利用料、2割、3割負担の対象者拡大、要介護1、2の生活援助を保険対象外にしようとしています。

異次元の少子化対策として子どもまん中社会を作ろうとしているのだから、国費で予算を立てるべきです。日本を守るのは軍事費の増額ではなく、未来のための子育て支援です。「子育てにお金がかかるから」という声が多い。根本的な解決は賃金の格差をなくし、物価上昇に負けない大幅な賃上げだと思います。

農業支援広がる

○定年等新規就農者支援事業

額は30万円です。農業を守り、耕作放棄田を増やさないためにも必要だと思います。

○稲作受託者等支援事業

他人の田んぼを引き受けて耕作している農家に機械代の半額補助(今までは上限50万円)

受託分含めて1町歩(上限50万円)、1町歩～2町歩(上限75万円)、2町歩(上限100万円)

3町歩(上限150万円)を補助。

一般質問や委員会で私を含め他の議員も要求してきたことです。さらなる増額や対象者を広げるよう求めます。